

令和5年11月28日

雲 仙 市

担当課	教育委員会 生涯学習課
担当者	主査 小林 優己
電 話	0957-47-7864
FAX	0957-37-3112

「令和5年度 第18回雲仙市少年の主張大会」の開催について

4年ぶりに小学生の部が復活し、次のとおり「令和5年度 第18回雲仙市少年の主張大会」を開催します。子どもたちの発表を是非取材下さいますようお願いいたします。

目 的 雲仙市の小・中学生が日々の生活の中で何を感じ、何を考えているのか、家庭や社会で自分の果たす役割は何か、未来や社会への提言や希望を主張することで自らも社会の一員であることを少年に自覚させるとともに、市民の少年に対する理解を促す。これによって、青少年の健全育成意識の高揚を図ることを目的とする。

主 催 雲仙市青少年・子ども育成会議

共 催 雲仙市教育委員会

日 時 令和5年12月2日(土) 午後1時00分～

会 場 国見町文化会館まほろば 多目的ホール
(雲仙市国見町土黒甲1079-1)

発表者・発表内容 別紙のとおり

令和5年度 第18回雲仙市少年の主張大会開催要項

テーマ ～伸びよう 伸ばそう 地域の子どもたち～

1. 目的

雲仙市の小・中学生が日々の生活の中で何を感じ、何を考えているのか、家庭や社会で自分の果たす役割は何か、将来や社会への提言や希望を主張することで自らも社会の一員であることを少年に自覚させるとともに、市民の少年に対する理解を促す。これによって、青少年の健全育成意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 主催

雲仙市青少年・子ども育成会議

3. 共催

雲仙市教育委員会

4. 日時

令和5年12月2日（土）午後1時00分～午後4時00分

5. 会場

国見町文化会館（まほろば） 多目的ホール

6. 応募資格等

①雲仙市内の小学校・中学校の児童生徒（ただし、中学生は1・2年生のみ）

②原稿（主張）の内容等

- ・社会や世界へ向けての意見、未来への希望や提案など。
- ・家庭、学校生活、社会（地域活動）及び友達との関わりなど。
- ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまな出来事に対する意見や感想、提言など。

以上のいずれかに該当し、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由にユニークな発想を言葉でまとめたもの。

③B4判400字詰め原稿用紙縦書き（手書き又はデータ）で4枚程度。

・小学生は5分程度

（時間による減点はしませんが、同点の場合は審査員5名のうち最高点・最低点を除外した3名の平均点にて順位決定。）

・中学生は4分30秒から5分30秒以内

（時間を超過または下回った場合、減点の対象となります。同点の場合は審査員5名のうち最高点・最低点を除外した3名の平均点にて順位決定。）

④原稿は原則として、書き出しは、1行目に題、2行目に学校名・学年、3行目に氏名、4行目から作文を書き出す。

⑤手書き原稿の場合はHB以上の鉛筆ではっきり濃く書くこと。

7. 表彰

厳正な審査により各部門に最優秀賞、優秀賞、優良賞を決定し、記念品を添えて表彰する。

8. 申込み

地区で小学生1名、中学生1名を選考のうえ、出場者名及び演題を11月17日（金）までに市育成会議事務局へ報告すること。【原稿は11月27日（月）まで】

9. その他

大会の様子を広く周知するため、録画した動画をYouTubeにて配信を行う。

問い合わせ先：雲仙市青少年・子ども育成会議事務局 TEL0957-47-7864
（雲仙市教育委員会生涯学習課 生涯学習班内）

令和5年度 第18回雲仙市少年の主張大会 次第

日 時 令和5年12月2日(土)
会 場 国見町文化会館 多目的ホール

1. 開 会

午後1時00分～

- 主催者挨拶 雲仙市青少年・子ども育成会議 会長 町田 学
- 来賓祝辞 雲仙市長 金澤 秀三郎 様
- 雲仙市議会 議長 小畑 吉時 様
- 来賓紹介
- 審査員紹介

2. 発 表

・第1部「小学生の部」

午後1時20分～

- (1)「みんながいるから私がいる」(八斗木小学校 6年 堀越 優菜) 国 見
- (2)「つぼみを花に」(大正小学校 6年 宮崎 いろは) 瑞 穂
- (3)「私にできること」(鶴田小学校 6年 西平 実亜) 吾 妻
- (4)「命を守りたい」(愛野小学校 6年 三宅 一生) 愛 野
- (5)「憧れのヒーロー」(千々石第一小学校 6年 世良 美波) 千々石
- (6)「みんなが笑顔、わたしの料理で」(小浜小学校 6年 荒木 梨沙) 小 浜
- (7)「ぼく の 夢」(南串第一小学校 6年 井上 蒼介) 南串山

～休憩～

午後2時00分～(10分間)

・第2部「中学生の部」

午後2時10分～

- (1)「僕と姉の間にある「ことば」」(国見中学校 2年 疋田 和優) 国 見
- (2)「私の誇れる習いごと」(南串中学校 2年 井上 祐萌) 南串山
- (3)「周りの支え」(小浜中学校 2年 田中 茉耶) 小 浜
- (4)「海をゴミから守る私の行動」(千々石中学校 1年 林田 桜花) 千々石
- (5)「私たちの可能性」(愛野中学校 2年 林田 恋実) 愛 野
- (6)「将来へ向けての私の決意」(吾妻中学校 2年 横田 一花) 吾 妻
- (7)「皆が同じスタートラインに立てるように」(瑞穂中学校 2年 前田 侑來) 瑞 穂

～休憩～

午後2時50分～(10分間)

3. 人権教育映写会

午後3時00分～(30分間)

「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」

4. 少年の主張大会 表彰

午後3時40分～

- 講評・結果発表
- 表彰

5. 閉 会

午後4時00分～

